<table>
<tr><td>授業科目名：
知的障害児・者の心理・生理・病理</td><td>教員の免許状取得のための必修科目</td><td>単位数：
２単位</td><td>担当教員名：伊藤　一美
担当形態：単独</td></tr>
<tr><td>実務内容
（実務家教員の場合）</td><td colspan="3">特別支援教育士スーパーバイザーの資格を生かした特別支援教育の専門家としての社会貢献活動(教育委員会専門家チーム)</td></tr>
<tr><td>科　目</td><td colspan="3">特別支援教育に関する科目</td></tr>
<tr><td>施行規則に定める
科目区分又は事項等</td><td colspan="3">心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目</td></tr>
<tr><td colspan="4">「学位授与の方針」との関係
共感理解教育の理念を認識し、実践すること。
共生社会創造の目的のために、絶えず学びづける意欲を持つこと。</td></tr>
<tr><td colspan="4">授業の到達目標及びテーマ
「知的障害児者の心理・生理・病理」では、新しい教育のかたちである特別支援教育のシステムを理解し、知的障害と知的障害以外の発達障害やその他の障害の定義と心理･行動特徴を理解し、知的障害の心理、生理、病理の理解を深めることを目指す。</td></tr>
<tr><td colspan="4">授業の概要
（１）障害の概念を理解し、その他の発達障害を含め、知的障害の定義と心理･行動特徴を理解する。
（２）知的障害との重複があるその他の障害の定義と心理･行動特徴を理解する。
（３）インクルージョンの概念と特別支援教育のこれまでの取り組みと成果について、理解し、特別支援学校の教員として必要な特別支援教育の概念を理解する。</td></tr>
<tr><td colspan="4">授業計画
第１回：療育システムと障害者福祉
第２回：特別支援教育の理念と成立史
第３回：さまざまな障害(視覚障害･聴覚障害･運動障害･言語コミュニケーション障害･病弱身体虚弱)の心理・生理・病理
第４回：知的障害の定義
第５回：知的障害の原因(生理・病理)
第６回：知的障害の心理・行動特性
第７回：その他の発達障害(ＬＤ；限局性学習症；学習障害)の心理
第８回：その他の発達障害(自閉スペクトラム症)の心理
第９回：その他の発達障害(ＡＤＨＤ；注意欠如多動症)の心理
第１０回：さまざまな発達障害の心理
第１１回：脳科学と教育的支援
第１２回：インクルージョンの概念
第１３回：支援のあり方Ⅰ「キャリア教育と進路支援」
第１４回：支援のあり方Ⅱ「アセスメントと個別の指導計画・個別の教育支援計画とＩＣＴの活用」
第１５回：ＩＣＦの理念
定期試験</td></tr>
</table>

知的障害の心理・生理・病理の理解とインクルージョンを踏まえた特別支援教育の実態について問う。
教科書 （１）橋本創一、菅野敦、林安紀子、大伴潔、小林巌、渡邊貴裕、霜田浩信、武田鉄郎、千賀愛、池田一成　編（２０１２）『改訂新版　障害児者の理解と教育・支援―特別支援教育／障害者支援ガイド―』金子書房
参考文献 （１）文部科学省 HP 上に公開されている特別支援教育およびインクルーシブ教育の最新情報
学生に対する評価 レポート評価(５０％)、科目修得試験(５０％)の割合で総合して評価する。